

# 令和7年教育委員会第11回臨時会会議録

開会日時 令和7年10月21日 午前 10時00分

閉会日時 同 上 午前 10時19分

場 所 教育委員会室

出席委員 教 育 長 市 川 茂  
同職務代理者 久 保 洋 子  
委 員 壺 内 明  
委 員 谷 部 憲 子  
委 員 井 口 信 二  
委 員 田 中 健

## 議場出席委員

・教 育 次 長	山崎 淳	・学校教育担当部長	山梨 智弘
・教育総務課長	羽田 颯	・学校施設課長	川端 嘉彦
・学校施設整備担当課長	加藤 義人	・学 務 課 長	大倉 義雄
・教育指導課長	杉山 茂	・学校教育推進担当課長	江川 泰輔
・総合教育センター教育支援課長	二ノ宮 正信	・総合教育センター管理担当課長	松井 美貴子
・統括指導主事	青木 大輔	・統括指導主事	田辺 留美子
・地域教育課長	高橋 裕之	・放課後支援課長	宮 木 亮
・生涯学習課長	土居 真喜	・生涯スポーツ課長	張替 武雄
・中央図書館長	香川 幸博		

書 記 ・教育企画係長 木村 圭佑

開会宣言 教育長 市 川 茂 午前10時00分 開会を宣する。

署名委員 教育長 市 川 茂 委 員 久 保 洋 子 委 員 壺 内 明

以上の委員3名を指定する。

開会時刻 10時00分

○教育長 おはようございます。それでは、出席委員は定足数に達しておりますので、令和7年教育委員会第11回臨時会を開会いたします。

議事に先立ちまして、10月9日付で教育長職務代理者として久保委員を指名いたしましたので、ご報告させていただきます。

次に、本日の会議録の署名は私に加えまして、久保委員と壺内委員にお願いいたします。

それでは議事に入ります。本日は報告事項等が2件でございます。

それでは、報告事項等の1「令和7年度朝食レシピコンテストの実施結果について」の報告をお願いします。

地域教育課長。

○地域教育課長 それでは、私から報告事項の1「令和7年度朝食レシピコンテストの実施結果について」のご説明をいたします。資料をご覧ください。

本事業につきましては、平成23年度から実施しているもので、朝食の大切さをPRすることを目的としてございます。

お手元の資料をご覧ください。1の対象者につきましては、区内在住・在学の小学生としてございます。

2の募集部門ですが、令和4年度までは1年生から6年生まで全て同じテーマで同じ条件だということから、入選するほとんどが高学年のお子さんとなってございました。そのため、区内で学校教諭や栄養士、保健師などのプロジェクトメンバーからのご意見を受けて協議をした結果、令和5年度からはそれぞれテーマを設定し、低学年、中学年、高学年の三つの部門に分けて審査する方式で実施してございます。なお、特例といたしまして、特別支援学級、特別支援学校に通学している児童につきましては、全ての部門に応募できることとしてございます。

3の応募数でございますが、43校から1,151作品の応募がございまして、昨年度と比較すると作品数は減となっております。なお、今年度につきましては、特別支援学級から3名の児童の応募がございました。

4の予備審査を経た86作品が5に記載の本審査を行い、優秀作品と入選作品を選定したところでございます。

資料をおめくりいただきまして、6の審査結果に記載のとおり、優秀作品12作品、入選30作品を選定してございます。

4ページをご覧ください。表彰式については7に記載のとおり、来年2月18日に男女平等推進センターで行う予定でございます。

また、5ページに記載のとおり、優秀作品につきましては、次年度の「早寝・早起き、朝ごはん食べようカレンダー」や、区のホームページ、「広報かつしか」「かつしかのきょういく」

などで周知をしてみたいと思います。また、入選作品につきましては、区公式ホームページで周知を図ってみたいと考えてございます。

説明は以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○教育長 ただいまの報告について、ご質問などはございますか。

壺内委員。

○壺内委員 感想でございますが、この朝食レシピコンテストに毎年 1,000 人以上が応募しているということで、大変うれしい限りでございます。

そのうち 86 作品が予備審査を通過するという、確率にすると 13 倍以上ということで、非常に食の大切さが子どもたちに、ましてや低中高学年と 3 段階に分けてテーマを設定しやすくしているという配慮があって、子どもたち一人一人が自分たちでつくろうとしている意欲が見られているので、大変よいコンテストです。ぜひ、これを継続していただきたいと切望いたします。

以上です。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。

井口委員、お願いします。

○井口委員 この大会ですけれども、「早寝・早起き、朝ごはん運動」というのが全国的に展開されたときに始まって、当時はこのコンテストの後にできたカレンダーが各学校で活用されていきました。そこから結構年数がたっているのですけれども、このカレンダーの活用状況というのはどうでしょうか。

○教育長 地域教育課長。

○地域教育課長 カレンダーにつきましては、各学校にもお願いをしまして、児童に向けて、なるべく活用できるように、当然カレンダーも、できた日にはシールを貼るような工夫もさせていただいていますので、そうしたものも学校とあわせて、我々の講習会などでも広く周知を図っているところでございます。

○井口委員 ありがとうございます。

○教育長 ほかにいかがでしょうか。

久保委員、お願いします。

○久保委員 43 校より応募されているということでございますけれども、応募していない学校の状況について、何か実態が分かれば教えていただきたいです。

また、栄養教諭並びに栄養士 5 名で審査を行っていただいているとのことですが、カレンダーも含めて、地元で聖栄大学がございまして、食の専門家のアドバイスなども頂けたらどうかと思っております。その点、いかがでしょうか。

○教育長 地域教育課長。

**○地域教育課長** まず、学校の状況ですけれども、こちらは夏休みに実施をしているというところで、実は毎年度、応募してくる学校がバラバラになっているというのが現状です。なので、昨年度がゼロでも今年は応募があったり、逆に昨年度は応募があったのに今年はゼロであったりというところもございますけれども、そちらにつきましては引き続き校長会等を通じて、なるべく多くの皆さんに参加していただくように、協力してもらいたいと考えてございます。

また、2点目のお話にありました東京聖栄大学につきましては、今後、どのような形で関係性を結べるか、学校の栄養士さんなどの中に関係者の方々もいらっしゃると思いますので、ご意見をお伺いしながら、どのような形で協力できるかを検討していきたいと考えてございます。

以上です。

**○教育長** 久保委員。

**○久保委員** 低学年のテーマが「家族で作る朝ごはん」ということですが、前回の教育委員会でも報告があったとおり、約1割のお子さんが朝ごはんを食べないで学校に来ているという現状が続いております。そうしたことで、こういうテーマを設けて、家族でつくるということは、子どもも朝食づくりに、自分の食を整えるということに参画できるということで、テーマとしてとてもありがたいと思います。

同時に、このような活動が行われていることも含めて、残り10%の朝ごはんを食べて来ない、来られない子ども、また保護者の方への働きかけなども、どのように進めていくのか、ここが課題かなと思っておりますが、この点いかがでしょうか。

**○教育長** 地域教育課長。

**○地域教育課長** 今まさに久保委員がおっしゃられたように、前回、教育プランの中でご説明したときに、朝食を食べていない子どもの方が約10人に1人いるというデータも出てございます。こちらのデータにつきましては、どういう生活パターンで食べないのかという分析は必要かと思っておりますけれども、ここにつきましては、当然学校と我々教育委員会が連携をしまして、朝食の大切さをよりPRしていくことで、朝食の摂取率を高めていきたいと考えてございます。

また、低学年をこのような形で、「家族で作る」というふうにしたのは、安全性の面もございますが、久保委員がおっしゃったように、やはり家族で考えることによって朝食の大切さを低学年から教えていきたいというテーマがございましたので、このようなテーマにしているというところでございます。

以上です。

**○教育長** よろしいでしょうか。

**○久保委員** よろしく願いいたします。

**○教育長** そのほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは以上で報告事項等の1を終わります。

次に報告事項等の2「かつしかスポーツフェスティバル 2025 の実施結果について」の報告をお願いします。

生涯スポーツ課長。

**○生涯スポーツ課長** それでは、「かつしかスポーツフェスティバル 2025 の実施結果について」のご報告を申し上げます。

1の「実施日」ですが、令和7年10月13日スポーツの日に開催させていただきました。

2の「会場」は、奥戸総合スポーツセンターほか、区内民間施設を含む区内体育施設で実施させていただきました。

3の「天候」は、曇り。

4の「参加人数」は、延べ3万6,060人でした。

内訳については、奥戸総合スポーツセンター陸上競技場で行われた区民大運動会やショーなどの見学に2,746人、奥戸総合スポーツセンター体育館及び周辺で行われたフードコーナーやスポーツ体験プログラムに2万4,646人、奥戸総合スポーツセンター温水プール館及び周辺で行われた縁日コーナーやカヌー体験コーナーなどに2,715人、水元総合スポーツセンター体育館及び周辺で行われたスポーツ体験コーナーなどに1,669人、その他、江戸川河川敷やにいじゅくみらい公園などの施設で行われたスポーツ体験コーナーに331人、協賛民間スポーツ施設で行われた無料体験や割引体験プログラムに28人、プログラムで使用しない体育施設は無料開放として楽しんでいただき、3,925人にご利用いただき、合計で延べ3万6,060人で行いました。詳細な内訳は別紙の一覧のとおりでございます。ご確認ください。

5の「地区別対抗競技結果」については、総合優勝が新宿地区、準優勝が西水元地区、第3位がお花茶屋地区で、昨年に引き続き新宿地区の2連覇という結果でございました。

6の「救護・迷子件数」ですが、救護9件、軽い打撲やかすり傷の治療で、イベントに常駐している医師・看護師により対応していただきましたが、救急搬送などはなく、大きなけがや事故もなく終わることができました。また、迷子1件についても無事保護者へ引き渡しが行われております。

7の「軽食等の販売出店」でございますが、障害者福祉施設、東京聖栄大学、葛飾洋菓子組合、葛飾和菓子組合、葛飾区製パン同業組合、相撲部屋の九重部屋、二子山部屋、大島部屋、協賛企業、民間公募の21店舗に出店していただき、会場ににぎわいを創出していただきました。

8の「その他」として、今年度は運動会プログラムの一部変更及び競技種目の招集時間を20分前から15分に短縮したことにより、円滑にイベントを進めることができました。

説明は以上でございます。お願いいたします。

**○教育長** ただいまの報告について、ご質問などはございますでしょうか。

谷部委員。

○谷部委員 感想です。当日は天候もよくて、よかったと思っています。地域の競技を午前中にぎゅっとまとめていただいたので、地域の方たちもそのほうが、気持ちが散漫にならずによかった。すぐに決勝に臨めるというところで、よかったという声も頂きました。

引き続き、地域の競技については、地域の方々とのお話合いも進めながら、進めていただければと思います。私もいろいろ体験をさせていただきましたけれども、大変楽しかったです。ありがとうございました。

○教育長 生涯スポーツ課長。

○生涯スポーツ課長 ご感想ありがとうございます。昨年度から、地域の方も賛同いただける方は実行委員に入ってもらって、意見をもらいながら進めてございます。そういった意見の中で、午前中に運動会を集中させるようなこともやっておりますので、引き続き地域の方と一緒にイベントを続けていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。

田中委員。

○田中委員 スポーツフェスティバル、本当にお疲れさまでした。私も参加いたしまして、子どもたちのとても楽しい様子、そして飲食店とか出店にもぎわっている様子がとてもよかったと思っております。

新宿地区については私も見ておりましたけれども、2連覇ということで、どの競技でも一定の水準を保っていて、本当に子どもたちが練習してきた姿が想像できました。準優勝の西水元地区も結構毎年好成績を残している印象がありまして、こういった地域が、こういった取組をして、子どもたちに呼びかけて練習しているのか。そういったところを、ぜひほかの地域にも共有できる機会があるといいと思うのですけれども、そういうことは可能でしょうか。

例えば、PTAでやっているのであれば、小P連とかで共有可能なのですけれども、ここは地域の方が絡んでいてPTAだけではない部分もありまして、もし何かアイデアがあれば教えていただければと思ったのですが。

○教育長 生涯スポーツ課長。

○生涯スポーツ課長 委員がおっしゃるとおり、新宿地区が2連覇で、西水元も実は去年も準優勝ということで、1位2位が同じ地区でございます。地域の方とお話をしたところ、週に1回、日曜日に集まって綱引きの練習をしており、西水元については綱引きの専門家がいらっしゃるということで、コツを教えたらとても強くなったというお話も聞いております。

成績については、地域の熱量の差であるかと思っておりますが、各地域が盛り上がるように、我々スポーツ課としても声かけ等をしていきたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。

○教育長 田中委員。

○田中委員 ありがとうございます。恐らく、そういうふうに文化が根づいていて、取組があるのだろうなどは想像していました。特に綱引きとかでも、体格差があるチームでも、本当にこの練習の成果、フォームとかタイミングといったもので互角に戦っているチームもあったように見えまして、そういった取組の成果が見えているかなと思いました。

一方で、大人も当然熱量が上がってしまうのですけれども、むしろ子どもたちも負けたチームの相手の強さを認めて、すがすがしく相手をたたえるという姿もありましたし、そういった場になればいいかなと思っています。

感想もあわせて、以上でございます。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。

壺内委員、お願いします。

○壺内委員 当日はとてもいい絶好のコンディション、曇りがちで運動するには抜群ということで、大きな事故もなく、とてもうまく子どもたちが、大人もそうですが、楽しんでいたという感がしております。

その中でも特に中学生が、私は奥戸総合スポーツセンターにいたのですが、例年少ない。恐らく学校で部活動などの形でやっているのかと思っていますが、何か働きかけ等を特にはしていませんか。

○教育長 生涯スポーツ課長。

○生涯スポーツ課長 中学生が少ないということで、チラシ配布やPR等は中学校、小学校ともに行わせてはいただいておりますが、委員からお話があったように、塾だとか部活だとか、そういうところで例年少ないというところは課題として考えております。

今後も中学生の世代も参加できるようなプログラム、イベントについても検討してまいりたいと思っています。

以上でございます。

○教育長 よろしいでしょうか。

そのほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは報告事項等の2を終わります。

以上をもちまして、本日の議事は全て終了となりますけれども、そのほか、委員の皆様からご意見ご質問等はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして、令和7年教育委員会第11回臨時会を閉会といたします。ありがとうございました。

閉会時刻 10時19分